

競 技 要 項

1. 試合方法・試合時間

- ・試合時間は、全試合とも正規 15 分×3 ピリオド、練習・休憩 5 分間とする。

【S リーグ】

- ・平成 25 年度前期大会の結果に基づき、A グループ (1、4、5、8 位) と B グループ (2、3、6、7 位) の 2 グループに分ける。
- ・各グループで総当たり予選リーグ戦を行い、第 2 項に定める順位決定方法に従い順位を決定する。
- ・上項で決定した順位をもとに下記組み合わせの順位決定戦を行う。

1 位決定戦： A 1 位 vs B 1 位

3 位決定戦： A 2 位 vs B 2 位

5 位決定戦： A 3 位 vs B 3 位

7 位決定戦： A 4 位 vs B 4 位

※順位決定戦において、試合終了時に同点の場合は、サドンビクトリー方式による GWS により勝敗を決する。

【U リーグ】

- ・Div. I～III それぞれで総当たり戦を行い、第 2 項に定める順位決定方法に従い順位を決定する。

2. 順位決定方法

総当たりリーグ戦においては、勝ちを 3 点、引き分けを 1 点とし勝ち点の多いチームを上位とする。勝ち点が並んだ場合は、以下 1)～8) の条件順で順位を決定する。

- 1) 勝ち数の多い順
- 2) 当該チームの対戦成績
- 3) 当該チーム同士 (3 チーム以上) の試合で得失点差の大なるもの
- 4) 当該チーム同士の総得点÷総失点の商が大なるもの
- 5) 全試合の得失点差の大なるもの
- 6) 全試合の総得点÷総失点の商の大なるもの
- 7) 全試合のペナルティータイム (分) の少なるもの
- 8) 昨年度の後期大会において順位が上位であるもの

3. 競技規則

東京都アイスホッケー連盟の定める補助規則 (第 4 項) を除いて、原則として国際競技規則による。

4. 補助規則

4-1) 試合を棄権するチームは、試合開始日の前日 17 時までにはその理由を連盟迄文書にて届ける事。(土・日の場合は運営委員まで。) その場合 0-15 の不戦敗となる。ただし、別に定める罰金は支払う事。

4-2) 連盟未登録選手が出場した場合、その試合を没収試合とし不戦敗とする。

4-3) オールメンバー表に記載されていない選手は試合に出場できない。(発覚次第退場とする) 当該選手がポイント (ゴール・アシスト) をあげても無効となる。

当該選手がペナルティをおかした場合は代替選手がそのペナルティを受けるものとし、当該選手は退場とする。(背番号だけの間違いは発覚次第直ちに修正する事。ポイントは認められ、出場可能。)

4-4) 試合の実施は試合開始時までにゴールキーパー 1 名とプレーヤー 5 名若しくはプレーヤー 6 名、第 2 ピリオド開始までにキーパー 1 名とプレーヤー 5 名 (S リーグは 8 名) を最少限とし、それ未満の選手数のチームは棄権したとみなし不戦敗とする。(キーパーが試合開始までにリンク上に居ない場合はプレーヤー 6 名で開始し、第 2 ピリオド開始時にリンク上に居なければ不戦敗とする。) 怪我やゲームアウト等で最低人数を下回った場合は、その時点で不戦敗とする。

また、両チームが人数不足の場合は、両チームとも -15 点とし、両チーム不戦敗とする。

4-5) 審判の派遣は、次の通りとする。

【S リーグ】 連盟レフェリー委員会より、レフェリー (1 名) ・ラインズマン (2 名) の派遣をする。

【U リーグ】 他チームより社会人登録レフェリー 1 名を派遣し、当番チームから社会人登録ラインズマンを 1 名ずつ出す。

4-6) 当番チームは、ゴールジャッジ 2 名・ペナルティアーテンダント 2 名・タイマー 2 名・記録 2 名・アナウンサー 1 名 (計 8 名) が開始 30 分前に集合し、当番試合のオフィシャルを務める。当番が 2 チームの場合は、それぞれが 4 名ずつで担当する。

S リーグについては、上記の役割に加えて「S リーグ スーパーバイザー担当者」に記載のある者がゲームスーパーバイザーを務める。(計 9 名)

当番の肩代わりはトラブルの原因となりやすいので極力避ける事。やむを得ず肩代わりする場合は、試合開始日の前日の 17 時までその理由を連盟まで文書にて届けること。

(上記の様な当番の欠席・人数不足・遅刻があった場合、試合後当該対戦チームの部長名でその旨を FAX で連盟に報告して下さい。)

4-7) S リーグは試合の際には、スタッフ・選手のうちユニフォームを着ない 1 名は必ずベンチ入りすること。
U リーグは当該試合のチーム責任者をオールメンバー表に記入し提出すること。

4-8) 全試合のゲームミスコンダクトペナルティ以上のペナルティに関しても、連盟のガイドラインに沿って処分を課すものとする。

4-9) S リーグはヘルメット・ユニフォーム・パンツ・ストッキングを統一すること。
U リーグはユニフォーム・ストッキングを統一すること。

4-10) ゴールキーパーのレガースについては、旧サイズのもの認めない。

4-11) 危険な防具を着用している選手は試合に出場することは出来ない。(特に、フルフェイスマスクの付帯パーツは正しく装着すること)

マウスガードについては、日本アイスホッケー連盟の国内基準に順ずること。

罰則) 監督会議・レフェリークリニック・当番に遅刻・欠席及び試合を棄権・未登録選手の出場及び連盟規約違反をした場合、罰金より無期限試合出場停止迄の罰則を課す。

5. 試合結果報告

- 各試合について、当該チームとオフィシャル (計 3 チーム) はそれぞれ個別に、都連 HP のスコア報告サイトに連絡をすること。
- 試合終了後現場から携帯で送信することが望ましいが、できない場合でも翌日には送信すること。
(他方からの情報で HP に結果がアップされた場合でも、正確を期するために必ず 3 チームからの結果連絡をお願いします。)